

JTU Magazine

for triathletes



the home of triathlon

公益社団法人 日本トライアスロン連合 <JTU マガジン 総合版> 2016 年度 Vol.2

トライアスロン 2016

2016 JTU Magazine Vol.2



2020年東京で、本物の輝きを

公益社団法人 日本トライアスロン連合 会長 國分 孝雄



本年8月に行われた第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ)に、日本代表選手は第27回同競技大会(2000/シドニー)から5回連続で出場を果たし、4名の選手がスタートしました。また、9月に開催されたリオ2016パラリンピック競技大会(第15回夏季大会)では、パラトライアスロンが初めて正式競技に加えられ、4名の日本代表選手が出場しました。

選手たちは最大限の努力をもってレースに挑み、佐藤優香選手が15位で日本人最高位、秦由加子選手が6位入賞という結果を収めました。私たち公益社団法人日本トライアスロン(JTU)には新たな課題が設けられたと思っています。

完全ホームゲームとなる2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会では、何としても表彰台を奪取

すべく、抜本的に強化策を見直し、選手強化を進めて参ります。

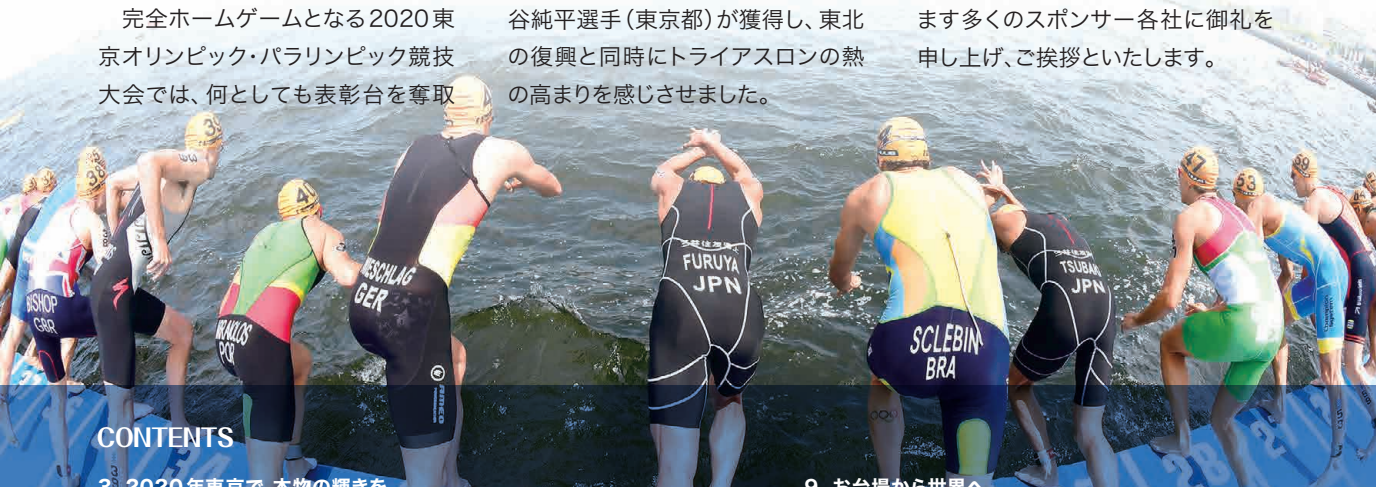
続いて9月のITU世界トライアスロン選手権グランドファイナル・コスメル大会には、エイジグループを含めて約70名の選手を派遣しました。そのなか、上田藍選手が5位に入賞し、2016ITU世界トライアスロンシリーズランキング3位となったほか、エイジグループでも8名が入賞するなど好成績を収めています。

また、10月の第71回国民体育大会・希望郷いわて国体では、トライアスロンが初の正式競技として登場し、2011年の東日本大震災で壊滅的な被害を受けた釜石市の特設コースで行われました。初代優勝者は、女子・上田藍選手(千葉県)、男子・古谷純平選手(東京都)が獲得し、東北の復興と同時にトライアスロンの熱の高まりを感じさせました。

これらはすべて、岩城光英前会長が打ち出した『岩城ミッション「登録会員5万人・国内500大会・愛好者50万人」』が進行しているからに他なりません。こうしたバックアップを受けて、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、競技の普及と競技力の更なる向上を行い、「トライアスロン大国ニッポン」を目指して参ります。

その大きな目標に向かって、これまでも増したご協力とご指導、ご鞭撻を賜りたく、お願い申し上げる次第です。

最後となりますが、ボランティアをはじめとする多くのトライアスロン関係者の皆様、NTT東日本・NTT西日本をはじめとし、ご協賛いただいております多くのスポンサー各社に御礼を申し上げ、ご挨拶いたします。



CONTENTS

3 2020年東京で、本物の輝きを

公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)会長 國分孝雄

5 第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ)・

リオ2016パラリンピック競技大会(第15回夏季大会)に8名の日本選手が出場

7 上田が5位入賞! 2016世界ランキング3位!!

ITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナル(2016/コスメル)結果

9 お台場から世界へ

2020東京オリンピック・パラリンピック、そしてその先へ

12 JTU News

16 トライアスロンと公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)の歴史

JTU Magazine

for triathletes 公益社団法人日本トライアスロン連合 総合版 2016年度 Vol.2

発行 公益社団法人日本トライアスロン連合
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-3-8 第二栄来ビル
TEL 03-5469-5401(代) FAX 03-5469-5403
Email jtuoffice@jtu.or.jp ホームページ www.jtu.or.jp

編集 公益社団法人日本トライアスロン連合
デザイン (株)アートランド
印刷 光写真印刷(株)

©(公)日本トライアスロン連合2016

2016年10月7日発行



**ITU
WORLD TRIATHLON
YOKOHAMA**



2017 ITU WORLD TRIATHLON YOKOHAMA

13-14 MAY, 2017

[HTTP://YOKOHAMATRIATHLON.JP/WTS/](http://YOKOHAMATRIATHLON.JP/WTS/)



2017 SERIES | ABU DHABI | GOLD COAST | YOKOHAMA |
LEEDS | HAMBURG | EDMONTON | STOCKHOLM | ROTTERDAM



2017世界トライアスロンシリーズ横浜大会 / 2017世界パラトライアスロンイベント横浜大会

【開催日】2017年5月13日(土)・14日(日) [5月13日:エリートパラトライアスロン・エリート競技 / 5月14日:一般競技] 【会場】山下公園特設トライアスロン会場

一般部門12月上旬エントリー開始予定(先行エントリー11月開始)

横浜 トライアスロン

検索



ISO20121 認証取得 写真 ©Delly Carr/ITU



第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ)・ リオ2016パラリンピック競技大会(第15回夏季大会)に 8名の日本選手が出場

8月5日(金)から8月21日(日)まで、ブラジルのリオデジャネイロで第31回オリンピック競技大会が開催され、8月18日(木)にはトライアスロン競技男子、20日(土)にはトライアスロン女子競技が行われた。

さらに9月7日(水)から18日(日)に同じくリオデジャネイロで開催された第15回パラリンピック競技大会には4名のパラトライアスリートが出場。

結果は右の通り。

第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ) トライアスロン競技結果 男子

LAP	田山 寛豪(NTT東日本・NTT西日本/流通経済大学職員)
-----	-------------------------------

女子

15位	佐藤 優香(トーンパートナーズ、NTT東日本・NTT西日本、チームケンス)	2:00:01
39位	上田 藍(ペリエ・グリーンタワー・プリチストン・稲毛インター)	2:03:37
46位	加藤友里恵(ペリエ・グリーンタワー・稲毛インター)	2:07:50

リオ2016パラリンピック競技大会(第15回夏季大会) トライアスロン競技結果 男子

PT4	11位	佐藤 圭一(エイベックスグループホールディングス)	1:09:13
PT1	10位	木村 潤平(NTT東日本)	1:13:42

女子

PT2	6位	秦 由加子(マーズフラッグ・稲毛インター)	1:33:21
PT5	9位	山田 敦子(アルケア) ガイド:西山優	1:22:46



上田が5位入賞! 2016世界ランキング 3位!!

ITU世界トライアスロンシリーズ グランドファイナル(2016/コスメル) 結果

9月15日(木)から18日(日)まで、ITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナルがメキシコ・コスメルで開催され、63名の日本人選手が出場した。

17日(土)に行われたエリート女子のレースでは、上田藍(ペリエ・グリーンタワー・プリチェストン・稲毛インター)が昨年の8位から順位を上げて5位に入賞。合計3,616ポイントを獲得し2016ITU世界トライアスロンシリーズランキング3位に輝いた。世界ランキングで日本人最高位の快挙。

また同日のジュニア/U23ミックスリレーでは日本チームが8位に入賞。さらにエイジグループスタンダードのレースでも8名が入賞するなど、好成績を残した。

トップ3と日本選手の成績は右記の通り。大会詳細や全結果はJTUホームページを参照。



エリート女子

9月17日(土)開催：51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

1位	フローラ・ダフィー(バミュダ諸島)	1:57:59
2位	グウェン・ジョーゲンセン(アメリカ)	1:59:16
3位	シャーロット・マクシェイン(オーストラリア)	1:59:25
5位	上田藍(ペリエ・グリーンタワー・プリチェストン・稲毛インター)	1:59:39
25位	佐藤優香(トーションパートナーズ、NTT東日本・NTT西日本、チームケンス)	2:02:32
28位	蔵本葵(東京ヴェルディ)	2:02:47
35位	高橋侑子(富士通)	2:04:43
39位	井出樹里(スポーツクラブNAS)	2:07:08
DNF	加藤友里恵(ペリエ・グリーンタワー・稲毛インター)	

エリート男子

9月18日(日)開催：51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

1位	ヘンリ・スクーマン(南アフリカ)	1:46:50
2位	ジョナサン・ブラウリー(イギリス)	1:47:08
3位	アリスター・ブラウリー(イギリス)	1:47:08
26位	古谷純平(三井住友海上)	1:49:57
55位	田山寛豪(NTT東日本・NTT西日本/流通経済大学職員)	1:59:44

U23女子

9月16日(金)開催：51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

1位	ローラ・リンドマン(イギリス)	1:59:18
2位	レオニー・ペリオ(フランス)	1:59:33
3位	サンドラ・ドーデ(フランス)	2:00:05
20位	高橋世奈(日本食研)	2:05:40
25位	福岡啓(湘南ベルマーレ)	2:08:58
30位	松本文佳(トーションパートナーズ・チームケンス)	2:12:19

U23男子

9月15日(木)開催：51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

1位	ヨルク・ヴァン・エドム(オランダ)	1:52:39
2位	マノエル・メシアス(ブラジル)	1:53:00
3位	ベンス・ビクサク(ハンガリー)	1:53:02
14位	谷口白羽(トヨタ車体)	1:55:16
34位	前田凌輔(バレット)	1:59:33

ジュニア女子

9月16日(金)開催：25.75km(スイム750m、バイク20km、ラン5km)

1位	テイラー・ニブ(アメリカ)	59:05
2位	リサ・ターシュ(ドイツ)	59:41
3位	ヒリム・ジョン(韓国)	59:50
8位	久保栞南(トーションパートナーズ・チームケンス)	1:00:08
18位	瀬賀楓佳(チームケンス山梨)	1:01:22
39位	杉原有紀(チームケンス山梨)	1:04:51

ジュニア男子

9月16日(金)開催：25.75km(スイム750m、バイク20km、ラン5km)

1位	オースティン・ハインドマン(アメリカ)	54:02
2位	チャールズ・バケ(カナダ)	54:12
3位	ベン・ティジュストラ(イギリス)	54:20
34位	内田弦大(AS京都)	57:01
59位	青木威澄(保津川トライアスロン倶楽部)	59:50
69位	小林竜馬(流通経済大学)	1:02:13

U23/ジュニアミックスリレー

9月17日(土)開催：6.9km(スイム300m、バイク5km、ラン1.6km)×4人

1位	スペイン	1:06:29
2位	イギリス	1:06:33
3位	オーストラリア	1:06:37
8位	日本(久保栞南、前田凌輔、瀬賀楓佳、谷口白羽)	1:07:06

エイジグループ※入賞選手

9月18日(日)開催：51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

30-34歳男子	4位	杉山太一(静岡)	1:59:23
35-39歳女子	7位	中島聖子(兵庫)	2:18:18
35-39歳男子	7位	島田敦史(栃木)	2:00:29
45-49歳女子	4位	小原千絵(鳥取)	2:23:21
55-59歳男子	5位	河村政勝(山口)	2:18:55
65-69歳男子	3位	撞場裕(兵庫)	2:35:25
70-74歳女子	3位	三田伸子(広島)	4:34:03
75-79歳男子	5位	田中國宣(熊本)	4:30:56

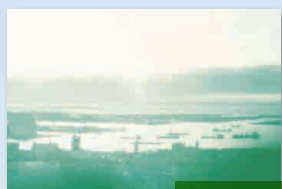
大会詳細および全結果はJTUホームページ参照
<http://www.jtu.or.jp/>

お台場から世界へ

2020 東京オリンピック・パラリンピック、そしてその先へ

約50年前まで海が広がっていたお台場の地は、埋め立てにより街が生まれ、人が集い、驚くべき変化を遂げた。商業施設や人工海浜など、人々の笑顔があふれるこの場所で初めてトライアスロンが行われたのは1996年(平成8年)。以来21年、数々の選手が東京湾を泳ぎ、お台場の街を駆け抜けてきた。

そして、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックのトライアスロン・パラトライアスロン競技会場になることが決定。4年後に向けて、お台場もトライアスロンもまだまだ進化を続ける。



1971年ごろ



1985年ごろ



1992年ごろ



1997年ごろ



2005年大会



2015年大会



2006年大会



2011年大会



2012年大会



今ならまだ間に合う！ 東京オリンピック トランスファー・ トライアル開催

公益社団法人日本トリアスロン連合(JTU)と公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)は、2020年東京五輪に向けた選手強化プログラムの一環として、トップ選手の競技・種目転向を促進する事業「トランスファー・トライアル」を実施すると発表した。その第1弾として日本陸上競技連盟、日本水泳連盟と連携し、トリアスロンプログラムのトライアルを実施する。

日時：2016年11月20日(日)

9時～15時(予定)

(2016年2月開催も調整中)

場所：国立スポーツ科学センター・味の素ナショナルトレーニングセンター

資格対象選手：18歳以上で日本国籍を有する大学生(専門学校生)・社会人とし、陸上競技または水泳/競泳のトップレベルにある選手

支援期間(予定)：

認定日から1年(継続可)

支援内容：

①環境・指導者支援

②物品サポート

(バイクおよび各種機材の貸与)

③大会エントリー費の補助

④補助金による支援

⑤エリート強化指定選手制度に準じた支援

参加申込方法：

JTUホームページを参照。

申込締切：2016年10月28日(金)

2016 ニュージーランド・ オーストラリア・ 日本合同キャンプ

JTUでは、2020東京オリンピックへの選手育成を目的にニュージーランド、オーストラリアとの3カ国合同開催となる、次世代エリートキャンプを実施した。

日程：

2016年8月24日(水)～31日(水)

開催地：

オーストラリア・ランナウェイビーチ

派遣選手

女子：中山菜々美(AS京都/京都)、小原すみれ(トーシンパートナーズ・チームケンズ/学連)、見形知亜莉(宇都宮村上塾/栃木)

男子：長正憲武(トリアスロンアカデミー福島/福島)、水野泉之介(チームゴーヤー名古屋/愛知)、鋤崎隆也(トリアスロンアカデミー福島/学連)

帯同スタッフ：村上晃史(オリンピック対策チーム・JTU情報戦略医科学委員会委員長)



東京都港区と協定を結び、 東京2020オリンピック・ パラリンピック競技大会の 気運醸成とスポーツ活動 の活性化に着手

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会では、港区・お台場海浜公園がトリアスロン競技の会場となるため、JTUでは東京都港区と連携協力に関する基本協定を締結した。その記念イベントとして、オリンピック・パラリンピアンを講師としたトリアスロン・パラトリアスロンの体験教室を開催する。

日時：2016年12月11日(日)

13時～17時

会場：お台場学園港陽小・中学校(港区台場1-1-5)

講師：上田藍(ペリエ・グリーンタワー・ブリヂストン・稲毛インター/千葉)ほか(予定)

対象者：小学生以上の港区在住・在勤・在学者

申込方法：JTUホームページで11月ごろに告知

「朝スイム」がスタート

スポーツ庁の「国民の健康増進」政策に伴い、独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)は、国立代々木競技場室内水泳場の早朝営業を試験的に始める。JTUでは一般社団法人東京都トリアスロン連合の指導者派遣協力を受け、青山トリアスロン倶楽部の運営協力により事業展開する。

場所：国立代々木競技場室内水泳場
 期間：2016年7月27日(水)～10月
 月末/月曜～日曜日(土日祝日による
 月曜振替休日も実施)
 ※毎月第2・第4火曜日は定休
 開催時間：7:00～8:30
 (受付/6:45～7:00)
 利用料金：詳細はJTUホームページを参照。



高橋侑子が世界大学選手権優勝!

2016年8月7日(日)、スイスのニヨンで行われた2016FISU世界大学トライアスロン選手権で高橋侑子(富士通/東京)が初優勝。高橋は法政大学在籍時に日本学生選手権を2014年まで4連覇。大学界では、他選手を圧倒する強さを誇っていた。



2016年JTUコーチングシンポジウム(兼公認指導者研修会)開催

第22回日本トライアスロン選手権(2016/東京・台場)の翌日、10月10日(月)に標記シンポジウムを開催。
 日時：2016年10月10日(月) 9:00～17:00(受付8:30～)
 場所：品川プリンスホテルメインタワー宴会場17階 オパール17
 参加費：JTU公認指導者・強化指定選手2,000円、JTU登録者2,500円、一般3,000円
 定員：120名(先着)
 基調講演：
「ITUの現状と将来構想」
 講師：アントニオ・アーマリー国際トライアスロン連合(ITU)専務理事
「2016オリンピック対策チーム報告・リオ～東京へ」
 講師：飯島健二郎JTUオリンピック対策チームリーダー、山根英紀JTU強化委員長、福井英郎U23男子監督、蓮沼哲哉U23女子監督
「ITU国際ルールと選手が知るべき必要事項について」
 講師：山根英紀JTU強化委員長
「ドーピングに関する最新の動向」
 講師：笠次良爾JTUメディカル委員長・アンチドーピング委員長
「JTU情報戦略医科学委員会報告・オリンピック、世界選手権データ収集と分析」
 講師：森谷直樹・石倉恵介 JTU情報戦略医科学委員会委員
「パラリンピックレポート」
 講師：富川理充JTUパラリンピック対策チームリーダー
「全国の指導者へ～望むべき強化方法～」(ディスカッション)(仮称)

200名を超えるトライアスリートが、日の丸を背負い世界を舞台に躍動

JTUは、9月のITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナル(2016/コスメル)、ITU世界ロングディスタンストライアスロン選手権(2016/オクラホマ)に、選手・役員・審判員含めた約200名の選手団を派遣した。



「希望郷・いわて国体」で、トライアスロンが正式競技として開催

2016年10月2日(日)、岩手県釜石市の特設コースで、第71回国民体育大会「希望郷・いわて国体」トライアスロンが正式競技として行われ、女子は上田藍(千葉県)、男子は古谷純平(東京都)が初代優勝者となった。



トライアスロンと公益社団法人日本トライアスロン

- 1974年(昭和49年)** アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴで、初のトライアスロン大会開催
- 1981年(昭和56年)** 鳥取県米子市で日本初の皆生トライアスロン大会が開催
- 1985年(昭和60年)** 沖縄県宮古島市でストロングマン、滋賀県でアイアンマンジャパンびわ湖、熊本県天草市で日本初の51.5kmの天草国際トライアスロン大会が開催。
アメリカとの連携を基盤とした日本トライアスロン連盟(JTF)発足
- 1986年(昭和61年)** 複合耐久種目連絡協議会(1984年)、全国トライアスロン協議会(1985年)を経て、
日本トライアスロン協会(JTA)設立
- 1989年(平成元年)** 国際トライアスロン連合(ITU)創立。フランス・アビニオンで
第1回ITU世界選手権が開催。国際的な窓口業務をつかさどる機関として
日本トライアスロン委員会設立
- 1990年(平成2年)** NTTトライアスロンサーキットスタート
- 1991年(平成3年)** アジアトライアスロン同盟(ASTC)設立
- 1993年(平成5年)** トライアスロンを発展させる会主催で全国トライアスロン代表者会議開催。
日本学生トライアスロン連合設立
- 1994年(平成6年)** 日本全国の組織・団体を統合した日本トライアスロン連合(JTU)が設立
- 1998年(平成10年)** 財団法人日本体育協会に加盟
- 1999年(平成11年)** JTUが社団法人格取得。財団法人日本オリンピック委員会(JOC)に加盟
- 2000年(平成12年)** シドニー・オリンピックで正式競技に。
日本選手女子は庭田清美14位、平尾明子17位、
男子は小原工21位、福井英郎36位、西内洋行46位
- 2004年(平成16年)** アテネ・オリンピック。日本選手女子は関根明子12位、庭田清美14位、
中西真知子20位、男子は田山寛豪13位、西内洋行32位
- 2006年(平成18年)** アジア競技大会カタール大会にトライアスロン初登場。
日本選手女子は上田藍2位、関根明子3位
- 2007年(平成19年)** ITUワールドカップ・エイラート大会(イスラエル)で、
田山寛豪が日本選手ワールドカップ初優勝
- 2008年(平成20年)** 北京オリンピック。日本選手女子は井出樹里5位、庭田清美9位、
上田藍17位、男子は山本良介30位、田山寛豪48位
- 2009年(平成21年)** 国民体育大会/トキメキ新潟国体でトライアスロンが公開競技に



- 2010年(平成22年)** 第1回ユースオリンピック・シンガポール大会で佐藤優香が金メダル獲得。
アジア競技大会広州大会で、日本選手女子は足立真梨子優勝、土橋茜子2位、
男子は細田雄一優勝、山本良介2位
- 2012年(平成24年)** ロンドン・オリンピック。日本選手女子は足立真梨子14位、
井出樹里34位、上田藍39位、男子は田山寛豪20位、細田雄一43位。
ITU世界トライアスロングランドファイナルオークランド大会で
松本文佳がジュニア女子優勝
- 2013年(平成25年)** 公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)に改組
- 2014年(平成26年)** ITU世界選手権横浜大会で上田藍が2位。ITUが25周年、JTUが20周年、
トライアスロンが生誕40周年を迎える。
アジア競技大会仁川大会で、日本人女子は上田藍優勝、井出樹里2位、
男子は細田雄一優勝、田山寛豪2位、男女混合リレーでも
日本チーム(佐藤優香、田山、上田、細田)が優勝
- 2015年(平成27年)** 宮崎県シーガイア周辺が国のトライアスロン・ナショナルトレーニングセンターに
指定(同年パラトライアスロンも認定)
- 2016年(平成28年)** NTTグループがITU世界トライアスロンシリーズ(WTS)、
ASTCトライアスロンアジアカップシリーズのスポンサーになる。
リオデジャネイロオリンピック。日本選手女子は佐藤優香15位、
上田藍39位、加藤友里恵46位、男子は田山寛豪が出場。
リオデジャネイロパラリンピック。日本選手女子は秦由加子(PT2)6位入賞、
山田敦子(PT5/ガイド:西山優)9位、
男子は木村潤平(PT1)10位、佐藤圭一(PT4)11位。
上田藍が2016ITU世界トライアスロンシリーズランキング3位
国民体育大会/希望郷いわて国体で、トライアスロンが初の正式競技に
- 2018年(平成30年)** アジア競技大会インドネシア・ジャカルタ開催
- 2020年(平成32年)** 第32回夏季オリンピック/第16回パラリンピック競技大会(東京/2020)開催
(トライアスロン/パラトライアスロン:お台場コース)
- 2021年(平成33年)** ITUトライアスロングランドファイナル開催検討。
関西ワールドマスターズゲームズ開催



TOKYO 2020



2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、
関係者一同、心を一つにして進んでまいります。
皆さまの応援をよろしくお願いいたします。



2012 LONDON



2016 RIODEJANEIRO



2000 SYDNEY



2004 ATHENS



2008 BEIJING



© Satoshi Takasaki/JTU © Shinji Kawata/JTU

全ての挑戦者に
エールを。

NTT東日本は
トライアスロンを応援しています。

NTT東日本 
つなぐ、を、つよく。